

坂本高浜線整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	土木部	課名	道路建設課	課長名	辻村 直哉
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度 H25 年度 経過年数 9 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	核燃料サイクル交付金、社会資本整備総合交付金										
補助率	100%、53.0%										
福井県長期ビジョン における位置付け	分野	[3 楽しみを広げる(創造力)]				関連する県の計画等		[]			
<p>[解決すべき問題・課題]</p> <p>本路線の石山トンネルから第Ⅰ期工事起点までの区間は、幅員(最小4.6m)、カーブ(最小半径11m)、横断勾配(最大9.8%)と状況が悪く、大型車通行が規制され、冬季通行が困難となっている。</p>											
<p>[事業目的]</p> <p>旧名田庄村と旧大飯町を結ぶ唯一の道路であり、改良することにより、幅員狭小、急カーブ、急勾配の連続による交通不便を解消する。また併せて原子力発電施設の有事における避難ルートを確保する。</p>											
<p>[事業内容]</p> <p>未改良区間の道路改良 「全体計画」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・延長：L=1,233m ・幅員：W=5.5(7.0)m ・事業費：40億円 ・事業期間：H25～R4年度 											
[受益者] 坂本高浜線利用者						[想定される受益者数] 1,300台/日					
前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 (主) 坂本高浜線 道路改良事業(2期工事) (実績) 全体計画 ・延長：L=2,340m ・幅員：W=5.5(7.0) ・事業期間：H15～H24 H22.7.23にL=1,300mを部分供用 H25.3.18に残るL=1,040mを供用					関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)			
市町との連携状況						他県の状況					

坂本高浜線整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	土木部	課名	道路建設課	課長名	辻村 直哉	
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務		■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H25 年度 経過年数 9 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	核燃料サイクル交付金、社会資本整備総合交付金					□ 法定受託事務						
補助率	100%、53.0%											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等					
予算額	255,926	96,486	69,000	(繰入) 90,426	14		核燃料サイクル交付金 90,426千円 社会資本整備総合交付金 96,486千円					
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	令和3年度予算額の増減理由					
当初予算額の推移		368,000	592,000	394,074	160,000	255,926						
2月現計予算額の推移		368,000	592,000	394,074	160,000							
決算額の推移		103,000	245,000	84,074	40,000							
前年度までの 主な増減理由												
[成果指標等の推移]												
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	供用延長 (目標)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(1,233)	(1,233)	R4年度の全線供用			
	実績	0	0	0	0							
活動指標	事業進捗率 (目標)	(44)	(68)	(83)	(90)	(100)	(100)	(100)	(当該年度までの事業費) / (全体事業費)			
	実績	33	54	71	84							
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価				
道路改良工（法面工、補強土壁工） 橋梁下部工、橋梁上部工								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了		
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

国道417号整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	土木部	課名	道路建設課	課長名	辻村 直哉	
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	H29 年度 経過年数 5 年	事業終了 予定年度 (見直し年度)	R6 年度
事業実施方法	国交付金、足羽川水源地域対策基金											
補助率	国：58.3%											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野	[3 楽しみを広げる(創造力)]				関連する県の計画等		[]				
<p>[解決すべき問題・課題]</p> <p>(国) 417号は、第一次緊急輸送道路にも指定された重要な路線であるが、当区間は豪雪地帯であるにも関わらず急勾配・線形不良区間が連続し、円滑な交通に支障をきたしている。</p>												
<p>[事業目的]</p> <p>当該区間のバイパスを整備することで安全で円滑な交通を確保する。</p>												
<p>[事業内容]</p> <p>急勾配・線形不良区間の道路改良 「全体計画」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・延長：L=3,450m ・幅員：W=5.5(8.5)m ・事業費：90億円 ・事業期間：H29～R6年度 												
[受益者] 国道417号利用者						[想定される受益者数] 1,500台/1日						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					
市町との連携状況						他県の状況						

国道417号整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	土木部	課名	道路建設課	課長名	辻村 直哉		
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	H29 年度	事業終了予定年度(見直し年度)	R6 年度	
事業実施方法	国交付金、足羽川水源地域対策基金									経過年数			5 年
補助率	国 : 58.3%												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等						
予算額	900,000	524,700	375,000	(繰入) 300	0		社会資本整備総合交付金 524,700千円 足羽川水源地域対策基金 300千円						
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	令和3年度予算額の増減理由						
当初予算額の推移		130,000	600,000	1,100,000	1,300,000	900,000							
2月現計予算額の推移		147,920	780,000	1,000,000	2,050,000								
決算額の推移		77,920	270,000	367,600	520,000								
前年度までの主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠				
成果指標	供用延長 (目標)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(3,450)	(3,450)	R6年度の全線供用				
	実績	0	0	0	0								
活動指標	事業進捗率 (目標)	(2)	(15)	(31)	(51)	(71)	(100)	(100)	(当該年度までの事業費) / (全体事業費)				
	実績	2	4	14	27								
[事業の評価]													
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価					
・道路改良、トンネル工								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額		
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了			
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他			

国道476号整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	土木部	課名	道路建設課	課長名	辻村 直也	
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H30 年度 経過年数 4 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R7 年度
事業実施方法	国交付金 足羽川水源地域対策基金											
補助率	国：58.3%											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野	〔 3 楽しみを広げる（創造力） 〕			関連する県の計画等		〔 〕					
<p>[解決すべき問題・課題]</p> <p>一般国道476号は、第一次緊急輸送路にも指定された重要な路線であるが、当区間は屈曲した狭隘区間であり、円滑な交通に支障をきたしており、近隣には迂回路となる道路がなく、事故や災害が発生すると南北交通が断絶する。</p>												
<p>[事業目的]</p> <p>バイパスを整備することにより安全で円滑な交通の確保を図る。</p>												
<p>[事業内容]</p> <p>屈曲した狭隘区間の道路改良 「全体計画」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 延長：L=928m ・ 幅員：W=6.0(9.0)m ・ 事業費：27億円 ・ 事業期間：H30～R7年度 												
[受益者] 国道476号利用者						[想定される受益者数] 1,100台/1日						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					
市町との連携状況						他県の状況						

国道476号整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	土木部	課名	道路建設課	課長名	辻村 直也			
事業主体	県				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業 開始 年度	H30 年度 経過年数 4 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R7 年度
事業実施方法	国交付金 足羽川水源地域対策基金													
補助率	国 : 58.3%													
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等								
予算額	700,000	408,100	291,000	(繰入) 900		社会資本整備総合交付金 408,100千円 足羽川水源地域対策基金 900千円								
[予算額の推移等] (単位：千円)														
区 分	平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	令和3年度予算額の増減理由								
当初予算額の推移		200,000	700,000	700,000	700,000									
2月現計予算額の推移		200,000	700,000	850,000										
決算額の推移		70,000	251,000	160,000										
前年度までの 主な増減理由														
[成果指標等の推移]														
区 分	平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	供用延長	(目標)	(0)	(0)	(0)	(0)	(928)	(928)	R7年度の全線供用					
		実績	0	0	0									
活動指標	事業進捗率	(目標)	(7)	(33)	(59)	(85)	(100)	(100)	(当該年度までの事業費) / (全体事業費)					
		実績	3	17	39									
[事業の評価]														
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価						
・道路改良、トンネル工								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額			
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了				
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他				

三方五湖有料道路リフレッシュ事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	土木部	課名	道路建設課	課長名	辻村 直哉		
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務		事業 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度	R3 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法													
補助率													
福井県長期ビジョン における位置付け	分野	[3]	楽しみを広げる(創造力)]	関連する県の計画等		[ふくい観光ビジョン]						
	政策	[10]	北陸新幹線開業効果を最大化]									
<p>[解決すべき問題・課題]</p> <p>令和5年3月新幹線県内開業に向け、県内主要観光地である梅丈岳(レインボーライン)山頂公園に至る有料道路について、現在、クラックの入った路面や傷みが激しい側溝の再整備、見晴らしを塞いでいる樹木の伐木等を行う必要がある。 また、令和4年9月末福井県道路公社の解散に伴い不用となる料金所の撤去工事などを実施する必要がある。</p>													
<p>[事業目的]</p> <p>道路公社が管理する三方五湖有料道路、法恩寺山有料道路を観光道路としてふさわしい路面状況や道路付属施設の更新を行い、来場者が通行しやすく、眺望を楽しめるよう再整備を行う。また、令和4年9月に解散する道路公社の解散に伴う工事等を実施する。</p>													
<p>[事業内容]</p> <p>(1) 観光地につながる道路としての整備 <input type="checkbox"/> 道路舗装、区画線引き直し、側溝補修、ガードレール補修 <input type="checkbox"/> 駐車場補修 <input type="checkbox"/> 伐木・街路樹整備</p> <p>(2) 県道管理のための整備 <input type="checkbox"/> 道路管理設備(道路監視カメラ、積雪計、視線誘導標、道路照明等) <input type="checkbox"/> 道路台帳補正</p> <p>(3) 公社解散に係る不要物件撤去 <input type="checkbox"/> 建物(料金所、管理事務所、車庫、トイレ等) <input type="checkbox"/> 物件(看板、案内板、車両等)</p>													
[受益者] 梅丈岳山頂公園への来場者						[想定される受益者数] 81,000台(三方五湖有料道路通行台数R1実績)							
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 三方五湖エリア活性化事業 (役割分担) ・道路、道路付属施設、駐車場等の道路施設に関するものは本事業 ・下水処理施設等の観光施設に関するものは交流文化部事業					
市町との連携状況	(三方五湖有料道路) 観光施設の運営は、美浜町・若狭町の共同出資により設立された株式会社が実施 (法恩寺山有料道路) 通常維持管理は勝山市が実施 本事業でも施工は勝山市					他県の状況							

三方五湖有料道路リフレッシュ事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	土木部	課名	道路建設課	課長名	辻村 直哉			
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務		事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他		事業 開始 年度	R3 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法												経過年数		
補助率												1 年		
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等							
予算額	44,416		28,000		16,416									
[予算額の推移等] (単位：千円)														
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2 年度	3 年度	令和3年度予算額の増減理由							
当初予算額の推移						44,416								
2月現計予算額の推移														
決算額の推移														
前年度までの 主な増減理由														
[成果指標等の推移]														
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2 年度	3 年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	区画線引き直し延長 (目標) 実績					(12)	(12)	(100)	R4年度整備完了					
活動指標	事業進捗率 (目標) 実績					(38)	(38)	(100)	事業費割					
[事業の評価]														
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価						
								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額			
								<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了				
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他				

原子力災害制圧道路等整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	土木部	課名	道路建設課	課長名	辻村 直哉				
事業主体		県			事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H24 年度 経過年数 10 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度			
事業実施方法		電力事業者負担金													
補助率		100%													
福井県長期ビジョン における位置付け		分 野 [4 安心を高める(地域力)] 政 策 [16 防災・治安先進県ふくいの実現]			関連する県の計画等		[]								
[解決すべき問題・課題]															
幹線道路(国道27号)から原子力発電施設までのアクセス路が1本のみであり、近年の大雨等による土砂崩れ等により、通行止めなどの交通障害が発生し、交通の確保および通行の安全確保が課題となっていた。															
[事業目的]															
福島第一原発での事故を踏まえ、原発事故発生時の迅速な初動・事故制圧等を行うため、幹線道路から原発までの道路の多重化や現道の防災機能の強化を図り、県民の安全・安心を確保する。															
[事業内容]															
<p>(一) 竹波立石縄間線(敦賀市白木～浦底) : 交通不能解消 4.9km(新設)</p> <p>(主) 佐田竹波敦賀線(美浜町佐田～竹波) : バイパス 5.1km</p> <p>(一) 赤礁崎公園線(おおい町犬見～大島) : バイパス 3.4km</p> <p>(一) 音海中津海線(高浜町音海～小黒飯) : バイパス 1.6km</p> <p>(一) 竹波立石縄間線(敦賀市立石～敦賀原発) : バイパス 0.6km</p> <p>(主) 舞鶴野原港高浜線(高浜町神野～難波江) : 線形改良 2.5km</p>															
[受益者] 福井県民、電力事業者 他						[想定される受益者数] 123,668人(原子力発電所5km圏内の人口:H28.10.1) 以上									
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)								
市町との連携状況						他県の状況	以下の県にて同様の事業を実施 ・佐賀県 県道 肥前呼子線 L=5.5km ・愛媛県 県道 鳥井喜木津線 L=0.7km								

原子力災害制圧道路等整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	土木部	課名	道路建設課	課長名	辻村 直哉					
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務		事業区分	■ 実行予算		事業開始年度	H24 年度 経過年数 10 年	事業終了 予定年度 (見直し年度)	R5 年度		
事業実施方法	電力事業者負担金					□ 法定受託事務			□ 補助金						□ その他	
補助率	100%															
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等									
予算額	310,000			(負担金) 310,000	0		電力事業者負担金 310,000千円									
[予算額の推移等]													(単位：千円)			
区 分	平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	令和3年度予算額の増減理由										
当初予算額の推移	10,130,000	9,455,000	6,935,000	327,000	310,000											
2月現計予算額の推移	9,230,000	9,455,000	6,935,000	327,000												
決算額の推移	9,233,923	9,783,300	5,872,000	147,000												
前年度までの主な増減理由																
[成果指標等の推移]																
区 分	平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠								
成果指標	供用箇所数 (部分供用を含む)	(目標) 実績	(0) 0	(2) 2	(3) 3	(1) 1			各事業路線における供用開始時期を目標として設定							
活動指標	トンネル工事着手数	(目標) 実績							成果に至る取組として、主要構造物であるトンネル工事の着手数を設定							
[事業の評価]																
前年度の実績			実績を踏まえた令和3年度の変更点					事業評価								
音海中津海線、佐田竹波敦賀線が供用を開始し、成果指標を達成した。								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額					
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了						
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他						

福井県道路公社運営資金貸付金

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	土木部	課名	道路建設課	課長名	辻村 直哉			
事業主体	福井県道路公社				事務 区分	■ 自治事務	事業 区分	□ 実行予算	事業 開始 年度	S56 年度 経過年数 41 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度		
事業実施方法	貸付												□ 法定受託事務	■ その他
補助率	-													
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [] 政策 []				関連する県の計画等		[]							
<p>[解決すべき問題・課題]</p> <p>福井県道路公社の有料道路（三方五湖有料道路、法恩寺山有料道路）について、平成19年度までは運営資金を銀行から借入れていたため、金利負担が経営を圧迫していた。平成20年度から経営改善と安定化を図るため、県から無利子貸付金に変更したが、令和4年9月の道路公社解散までに貸付金の返済の見通しが立っていない。</p>														
<p>[事業目的]</p> <p>道路公社に対し運営資金の貸付けを行うことで、道路公社の有料道路事業の経営改善と安定化を図る。</p>														
<p>[事業内容]</p> <p>○三方五湖有料道路の管理事業に係る資金の貸し付けを実施</p> <p>①対象者：福井県道路公社</p> <p>②貸付利率：無利子</p> <p>③貸付期間：H29. 3. 31～R4. 9. 30</p>														
[受益者] 道路利用者（観光客等）						[想定される受益者数]								
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)							
市町との連携状況	法恩寺山有料道路については、本来の道路管理者である勝山市と協働して維持管理を実施 地元市町や周辺観光施設等と連携した誘客キャンペーンを実施					他県の状況	他府県においても道路公社に対し同様の貸付等を実施							

福井県道路公社運営資金貸付金

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	土木部	課名	道路建設課	課長名	辻村 直哉	
事業主体	福井県道路公社				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	□ 実行予算	事業開始年度 S56 年度 経過年数 41 年	事業終了 予定年度 (見直し年度)	R4 年度	
事業実施方法	貸付							□ 補助金				
補助率	-							■ その他				
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	0			2,070	△ 2,070	貸付金償還金						
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区分	分	平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	令和3年度予算額の増減理由					
当初予算額の推移		0	0	0	0	0						
2月現計予算額の推移		0	0	0	0	0						
決算額の推移		0	0	0	0	0						
前年度までの 主な増減理由	H28年度貸付から、R4年度までの長期貸付に切り替えたため、H29年度から歳出予算が0千円											
[成果指標等の推移]												
区分	分	平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	道路利用台数	(目標) - (実績) 248,705	(目標) - (実績) 270,151	(目標) - (実績) 223,393	(目標) - (実績) 2	(目標) - (実績) 2	(目標) - (実績) 2	(目標) - (実績) 2	目標値は対前年比増			
活動指標	管理道路数	(目標) (2) (実績) 2	(目標) (2) (実績) 2	(目標) (2) (実績) 2	(目標) (2) (実績) 2	(目標) (2) (実績) 2	(目標) (0) (実績) 2	(目標) (0) (実績) 2				
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価				
道路の維持管理を適切に行い、関係機関や周辺施設と連携し誘客・利用促進のためのキャンペーンを実施した。				引き続き、維持管理を適切に実施し安全・安心な道路サービスを提供しつつ、利用促進を図ることで、成果指標の達成を目指す。				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了		
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		